

資料提供	
令和6年2月5日	
担当課 (担当者)	美術館整備局 美術館整備課 (兼 博物館 美術振興課)
電話	0857-26-8045

県立美術館開館に向けて「朝鑑賞」に関するシンポジウムを開催します！ 「なぜ、朝鑑賞で学力が上がるの？ - AI時代の学びの基礎を考える」

令和7年3月30日に開館する県立美術館には、児童・生徒をはじめすべての人たちの「アートを通じた学び」を支援する研究室「アート・ラーニング・ラボ(A.L.L.)」を設置し、多様なプログラムを提案することとしています。学校の先生がファシリテーターとなり対話鑑賞を行う「朝鑑賞」もその一つです。本シンポジウムでは、三澤氏の基調講演、パネラーによるディスカッションによって、「朝鑑賞」が学校に何をもたらし、生徒や教師にどのような変化を生むのかについて、理論と実践を学びます。

週に1回、朝10分間の「朝鑑賞」が生まれて8年。朝鑑賞に取り組んだ学校では、学力と自己肯定感が目に見えて向上したことが報告され、その取り組みは全国へと広がりを見せています。さらにその効果は、教師の指導力向上や保護者との関係性にも表れたといえます。

ついては、本事業についてぜひ取材いただきますようお願いいたします。

- 1 開催日時 令和6年2月11日（日）
午後1時15分から1時45分まで 対話鑑賞体験：対話鑑賞で楽しむ「根本幽峨」
午後2時から4時まで シンポジウム

- 2 場 所 対話鑑賞体験：鳥取県立博物館 企画展「根本幽峨」会場
シンポジウム：鳥取県立博物館 2階講堂

- 3 講 師 武蔵野美術大学 教授 三澤一実（みさわ・かずみ）氏



朝鑑賞の様子

- 4 パネラー 所沢市立安松中学校 教諭 沼田芳行（ぬまた・よしゆき）氏
鳥取県教育委員会事務局 小中学校課 指導担当 係長 角田亘（つのだ・わたる）氏
琴浦町立浦安小学校 校長 齋尾二美世（さいお・ふみよ）氏

- 5 進 行 佐藤 真菜（さとう・まな）鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局美術館整備課
専門員兼学芸員（鳥取県立博物館美術振興課兼務）

- 6 対 象 小中学校、高等学校、大学等学校教育関係者、市町村教育委員会関係者、対話型
鑑賞ファシリテーター登録者、学生、コミュニケーションに興味のある方等

- 7 定 員 対話鑑賞体験：20名程度、シンポジウム：定員なし ※最大収容人数250名

- 8 申し込み 対話鑑賞体験、シンポジウムともに、申込不要（当日先着順）
※対話鑑賞参加希望者は開始時間5分前までに2階講堂集合

- 9 聴 講 対話鑑賞体験：要観覧料、シンポジウム：無料

- 10 問合せ先・担当 鳥取市東町2-124 県立博物館美術振興課
(美術館整備局美術館整備課兼務)
美術館整備局 美術館整備課 専門員 佐藤 真菜